鉄道コレクション対応　点灯化キット　名古屋市交通局3000形対応

NS-3000　ライトユニット　説明書

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。

本キットは以下の車種に対応します。
・名古屋市交通局3000形

本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

⚠ご注意

・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
・車両は必ず直流（DC）12V以下で運転してください。交流（AC）は絶対に使用しないでください。
・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット　：　1個/セット

【その他】
・説明書（本紙）　：　1枚
・導電性アルミテープ（15mm×約120mm）　：　3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

・カッティングマット	・カッターナイフ（デザインナイフが望ましい）	・直定規
・ピンセット	・楊枝，綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	~~・ピンバイス（0.3mm, 0.5mm, 0.8mm, 1.0mm）~~	~~・ポンチ（プッシュピンなどでも可）~~
~~・プラスドライバー~~	~~・精密ヤスリ（平、丸、半丸など）~~	~~・サンドペーパー~~
・両面テープ	・ゴム系接着剤	~~・マスキングテープ~~
~~・木工ボンド~~	~~・プラモデル用接着剤~~	~~・瞬間接着剤~~
~~・ポリエステルテープ（ニチバン「マイラップ」，セメダイン「ラピー」など）~~		・遮光用の塗料（黒及び銀）

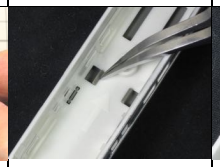
●取り付け手順

1．分解する

1−1　床板を外す

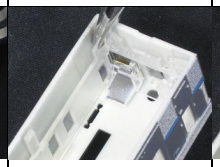
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。

1−2　屋根を外す



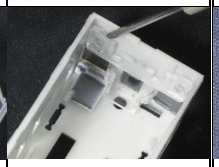
屋根を外す必要はありませんが、パンタ付きの車両など保護のために屋根を外す場合は、天井4カ所のフックを外します。

1−3　側窓を外す



側窓を、前面との噛み合部をコジって外します。

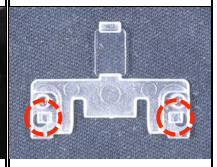
1−4　ライトレンズを外す



ライトレンズを、ボディとの隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。
前面窓は外しません。

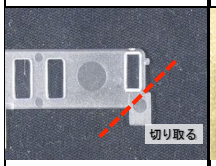
2．車体を加工する

2−1　ライトレンズを加工する



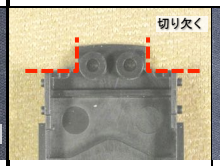
ライトレンズの裏側2箇所の突起を、削り取ります。

2−2　側窓を加工する

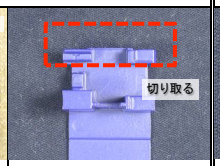


側窓前端下部の突起を、角を結ぶ線で切り取ります。

3．床板を加工する



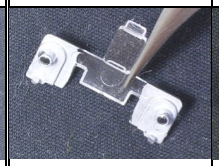
床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカプラーの取付け穴まで、線路方向はTNカプラーの台座の手前まで切り欠きます。



シート前端の張り出しより前の部分（約2mm）を切り取ります。

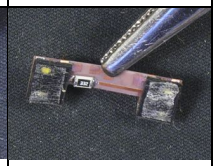
4．ライトユニットを取り付ける

4−1　ライトレンズを遮光する



レンズの周辺と側面を、銀の塗料で遮光します。

4−2　ライトユニットの組立



ライトユニットに3.5mm×5mmの両面テープを貼ります。LEDの上にかかってしまってかまいません。

（4-2つづき）

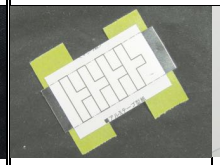
ライトユニットの上にライトレンズを貼付けます。
点灯テストを行い、レンズとLEDの位置が揃っていることを確認します。

4−3　ライトユニットの取付

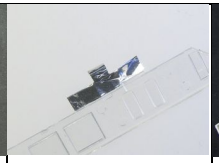
ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。

5．配線する

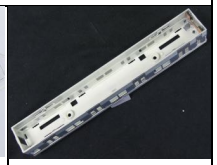
5−1　側窓下にアルミテープを貼る



本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。
カッターで、4片のアルミテープを切り出します。

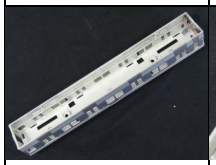


側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所のツメの上に載せます。



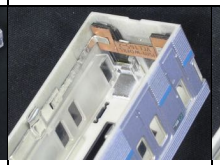
側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼りつけます。

（5-1つづき）

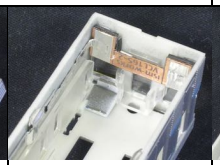


3mm×81mmのアルミテープを2本用意し、前後のツメの間を結ぶように貼りつけます。中央のツメは下側を通します。

5−2　ライトユニットに配線する



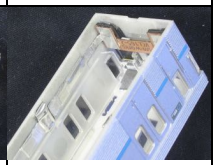
1.5mm×18mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。
※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。



ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×5mmのアルミテープを重ね貼りします。

※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

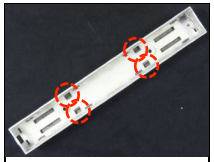
5−3　側窓下の重ね貼り



側窓下の通電の確実を期して、3mm×12mmのアルミテープを重ね貼りします。

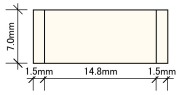
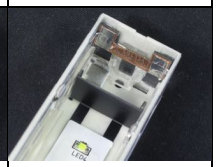
※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

●室内灯を取り付ける場合



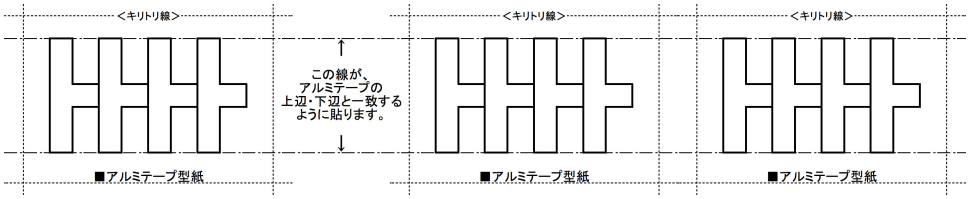
屋根のフック、4箇所を切り取ります。

●乗務員室仕切りを取付ける（室内灯を取り付ける場合にお好みで）

0. パーツを作る	1 桟を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
乗務員室仕切り 型紙  0.5mmのプラ板でパーツを作ります。（遮光に適した黒いプラ板を分売しています）	 乗務員室仕切りの桟を、乗務員室扉後部の壁の後寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。	 乗務員室仕切りを、桟の後側に設置します。

NS-3000 説明書 1.00
2019/07/05 1.00 初版

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15, 店舗営業はしていません。
phone：0468-27-7261, 10:00～18:00 土日祝休業, e-mail：shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp